

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 9 月定例会

2 開 催 日 時

令和 2 年 9 月 9 日（水）8 時 30 分開会 9 時 11 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 1 委員会室

4 会 議 の 公 開

公開

5 出 席 委 員

天野教育長、古澤委員、吉原委員、戸田委員、副田委員

6 出席事務局職員

白水教育次長、青木教育総務課長、中島学校教育課長、松隈生涯学習課長兼図書館長、古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、日吉学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事、竹下生涯学習課参事、立石学校教育課長補佐兼学校教育係長、原学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長、眞子教育総務課総務係長、久山生涯学習課文化財係長、中溝生涯学習課図書係長

7 傍 聴

0 人

8 経 過 報 告

8 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

8 月定例会の議事録承認

【承認】

10 議事及び審議結果

議案第 22 号 鳥栖市いじめ問題対策委員会委員の任命について

【承認】

11 協議報告事項

(1) 通学路の点検結果について

12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

13 次回会議予定

教育委員会 10 月定例会

令和 2 年 10 月 14 日（水）9 時 00 分から

○天野教育長

それでは皆さん、改めましておはようございます。本日は9月の定例議会、一般質問の2日目ということで、8時半早朝より委員の皆様にお越しいただきまして誠にありがとうございます。

6日の日曜日は鳥栖中学校の体育祭ということで実施されましたけど、台風10号の影響で小雨の中、またコロナ禍の影響で午前中実施ということでしたけれども、各委員さん方しっかり参加していただきまして、ありがたく思ってます。私も開会式から閉会式まで全てを見たのは初めてでございましたけれども、今回1年生から3年生全てが団体競技ということで、非常に見応えがありましたし、生徒の一生懸命取り組む姿、熱い思い、先生と子供たちが一緒に喜ぶ姿等見ながら感銘を受けまして、素晴らしい体育祭になったなというふうに思ってます。これから13日が基里中学校、20日が田代中、26日が旭小、そして27日が小学校5校というようになりますけれども、時間の許す限りよろしくお願ひしたいというふうに思ってます。これから非常に残暑厳しい中での運動会・体育大会の練習になりますので、昨日の一般質問でも出ておりましたけれども、熱中症対策ということをしつかり注意しながら指導していきたいというふうに思ってます。

また、台風10号は未だ体験したことがないような最強の台風ということで、本当に心配しましたし、後で報告があるかと思ひますけれども、結果大きな被害も出ず非常にほっとしております。実は御存じのように小学校が避難所になったということもあって、特別教室を開放するというようなことがありましたけど、多いときで157名ほど小学校8校に避難された方があったということで、校長先生をはじめ、市の職員も含めてですね、非常に頑張っただきました。

それでは、ただいまより教育委員会9月定例会を始めます。最初に経過報告をお願いします。はい、青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。基里小学校の宿泊訓練は、無事に全員帰ってきたという報告を受けております。それでは経過報告につきまして、御質問等ありましたらお願いいたします。いいでしょうか。はい、それでは次にいきます。

2 議事録承認。議事録承認につきましては別紙でまとめていただいておりますので、何かありましたらまた事務局の方にお願ひいたします。それでは次にいきます。

3 議事。議案第22号鳥栖市いじめ問題対策委員会委員の任命についてお願いします。はい、中島課長。

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。いじめ問題対策委員ということで、今回全て再任ということで出ておりますが、任期が10月1日から令和4年9月30日ということになっております。委員の皆さん何か御質問・御意見等ありましたらお願いいたします。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

おはようございます。それぞれ素晴らしい方が再任されております。私の存じ上げてる先生もいらっしゃるようですけど、できたら、昨年の活動状況を教えてくださいたいのと、これだけ皆さん大学の教授とかお医者さんとかということで、メン

バーが 6 名だからなかなかセッティングも難しいんじゃないかなという気がします。分かる範囲で、主な協議内容も言える範囲で教えていただきたいと思います。

○天野教育長

はい、中島課長。

○中島学校教育課長

はい。この鳥栖市いじめ問題対策委員会につきましては、その所掌事務として大きくは 2 点、1 点は重大事態に関する事、それからもう 1 点はいじめ防止のための対策に関する事について調査審議、また、御意見等をいただいております。例えば直近で申しますと、7 月 9 日に今年度第 1 回のいじめ問題対策委員会を開催させていただいたところでございます。その中では、特に今年度市内小中学校で発生いたしましたいじめ事案、今回の場合は特に新型コロナ感染拡大に起因するいじめ事案が 1 件、それから SNS に関連したいじめ事案、これを挙げさせていただいて、その指導対策等が適切であったか、御意見や御助言をいただいたところでございます。また、これまでも特に重大事態に際しましては調査・審議していただいて、答申という形でいただいたりもしてきた経緯がございます。

6 名の委員の皆様方ですけど、先ほど御意見いただきましたが、学識経験者の佐賀大学教授、病院の院長先生など、御都合がつくってというのがなかなか難しいところがあります。なんとか調整をさせていただきながら、特に病院の先生あたりが木曜日の午後しか空いてないということで、だいたいそこになってくるところがあるんですけど、その辺で調整をさせていただいています。以上、御説明とさせていただきます。

○天野教育長

古澤委員、はい。

○古澤教育委員

ありがとうございました。今までも定例会や市の教育プランの報告の中で、随時、御説明いただいていたことではあったんですけども、改めてお尋ねをさせていただきました。特にいじめ問題、今回のコロナとか SNS、特に SNS についてはまだ今からも多く出てくるのかなというふうに思っております。出てきた中で対応がどうだったかということ、もちろんフィードバック、おろし方にも気を遣う部分があるかもしれません。対応した担任の先生とかがそれでよかったかどうかとかですね。ストレスを受けてはいけないんだけど、対応がよかったんだよというふうなことであれば、逆に自信もたれるとか、そこら辺までされてるんでしょうね。

○天野教育長

はい、中島課長。

○中島学校教育課長

はい。今委員の方から御指摘がありましたように、当然この中で御助言等いただいたことにつきましては、それぞれの学校はもとより、全小中学校に情報提供、共通理解という形でおろしていらっしゃる所ではございます。また、内容によりましては、各学校の校長先生に来ていただいて、その場で御説明等をしていただいたりもいたしております。以上です。

○天野教育長

古澤委員さんいいでしょうかね。はい。ということで、このいじめ問題対策委員会が出た内容については、いかに活用するかということも含めて、校長会とかときには担当の方が各学校に話をしに行くとか、そういうことをしながら活用をします。再任ということになってますけれども、警察の生活安全課の課長さんあたり

は2年ぐらいで代わっていかれますけど、そういったことも含めてですね、しっかり警察の方にもお願いをして、非常に大切にこの対策委員会をやっていきたいというふうに思っております。それでは、この委員の皆様方ということで御承認いただくということでもいいでしょうか。はい、ありがとうございます。

次に、4 協議報告事項(1)通学路の点検結果についてお願いします。はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。7月から始まり8月26日までかかって終わりましたけれども、何かこの通学路安全点検について御質問・御意見等ありましたらお願いいたします。はい、副田委員。

○副田教育委員

おはようございます。通学路についての確認を1点させてください。たまたま昨日ですが、私の区の区長と話しておりましたら、旭学区ですが、旭学区の小学校の通学路は決まっていると。ところが、旭学区の中学校ですね、中学校の通学路がフリー通学になっていて、通学路が決まっていないということなんですね。ですから、先ほど地域の見守りというワードが出てまいりましたが、見守りたいと思っても、フリーの通学路になっているのでちょっと支障を感じているそうです。メリット・デメリットがあるかと思うんですが、そのところについて、また他の中学校もフリー通学になっているのかどうかについて、御質問です。

○天野教育長

はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

この通学路点検につきましては、小学校区の通学路点検というふうになっております。ただ、各中学校区も参加していただいているんですけども、中学校区につきましては「基本的な」という言い方になりますが、通学路につきましては提出を求めている関係上、基本的な通学路がございます。ただ、厳密にここを通りなさいというところはありません。生徒の意思によって安全な道を通るということも可能となっております。そのために、各中学校では一応基本の通学路は指定してありますけれども、その中のこの道を通るとか、またはこの道を通るとかいうところは生徒が判断して通るようになっています。

例えば、田代中学校につきましては、弥生が丘から田代中学校に通うときには通路が3つございます。その中のどれかを通るということで、分散させて混み合わないようという工夫をされている学校もございます。

つまり、中学校については基本的なラインはありますが、それ以外の道も通ることが可能というふうになっているということになります。以上です。

○天野教育長

副田委員さんいいでしょうか。

○副田教育委員

はい、ありがとうございました。

○天野教育長

他に。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

はい。通学路についてですけども、例年新1年生ですね、各学校で交通安全指

導教室というのが適宜、警察関係の方々に来ていただいて指導があっているかと思
います。通学路での事故防止を含めて、新1年生にそういうのを周知するというこ
とであっておりますが、本年度、こういうコロナ禍の中でですね、各学校はその辺
の対応をどうされてあるのか、分かれば教えてほしいと思います。

○天野教育長

はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

まず、交通安全教室の実施につきましては、今年度、県の方からこれまでのよう
な現地での研修が困難な場合は、朝会などで各学年ごとに指導するという方法に変
えることができるというふうになっております。ただ、それはやはり小学校の方が
なかなか厳しいというところもございますので、全てを調査したわけではありませ
んが、学校によってはきちんと警察の方から講師を呼んで、全校時間帯をずらしな
がら実施している学校もございます。

具体的には、基里小学校につきましては、警察の方から講師をお呼びして、交通
安全教室という形で実施したという報告を受けています。他の学校全てがそうして
いるかにつきましては、そこまではちょっと把握できておりません。あと、中学校
につきましてもDVD鑑賞という形で実施をしたという報告は受けております。私が
把握しているのは以上です。

○天野教育長

はい、吉原委員。

○吉原教育委員

はい。たまに新1年生が早い時間帯に帰るものですから、4、5人で固まって元気
よく何か話しながら帰っているんですけども、ある程度最初の指導っていうか、
そういうのが肝心ですので、その辺はまた学校側にもですね、他の学校にも言っ
ていただくといいかと思っておりますので、お願いします。

○天野教育長

はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

ありがとうございます。先ほどの話に付け加えますと、新1年生、特に小学校の
新1年生につきましては、まず入学した後に下校につきましては、担任、それから
級外が付き添って、地区別に下校の指導を行いながら下校ということを毎年実施し
ております。先ほどの交通安全教室につきましては、全校的な学習でやっている部
分ですので、また必要に応じて何かしらありましたら、各学校にお願いをしたいと
いうふうに思います。ありがとうございます。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤教育委員

はい。毎年この通学路の点検というのは大変だろうと思っておりますけれども、子供た
ちの命にかかわる部分ですので、重要な事項だろうと思っております。毎回報告を
受けるたびに私は意見を言わせていただいております。言った部分がすぐにでは
ないですけど、随分と反映されてきている部分も感じております。ありがたく思っ
ております。そういう中で申し上げますと、それこそ白線とかの道路標示、こうい
った部分はもう御存じのとおり公安委員会、各国・県・市の道路管理者、そのの所管
で、停止線とか規制をかける部分は当然警察になるんですけど、例えば子供たちの
通学路で、歩道と車道、歩車分離の道路を通れる部分ばかりであればもちろんいい

んですけど、そうじゃなくて、道路の右端を歩いて帰るということになってくると、特に外側線はきっちりと各管理者で引いてもらっておかないと、子供たちもせっかく右端を歩きよったけど車が来たみたいなことになるといけないので、この外側線は草が覆いかぶさってきてどこにあるか分からない、劣化でもう白線が消えてるといふ箇所は、鳥栖市内だけではありません。これはもうどこに行っても、福岡県でもどこでも見受けられる状況です。やはりこれは経常経費、標準経費ということで、なかなかそこを計画的にメンテしているところは少ないと思いますけど、これは口を酸っぱくなるぐらい言っていないことには、担当の意識も予算もつかないと思いますので、これからも御要望をあげていただけたらいかかなと思っております。

私はもう1件、鳥栖警察署協議会の委員もさせていただいておりますので、その中でもよくこの話題が出てきます。弥生が丘の委員さんがですね、中区の区長をなさってる方ですけど、もう白線や中央線が消えたまま、何度要望してもということをよくおっしゃいますので、そのときには私は逆に、こういう中で鳥栖市は学校教育課を中心にしっかりと対応をとって、例えば市役所の前なんかラインが消えとったのが、人が必ず来るところだからあれもだいぶん分かるようになったんですよという話をしながら、折があれば伝えておきましょうというふうに言っておりましたので、大規模校である弥生が丘なんか、しっかりと見とっていただければと思います。これは要望でございます。

○天野教育長

どうもありがとうございました。他にいいでしょうか。それでは、その他の報告事項ということで、はい、青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

組織の見直しが行われるということで、教育部ということです。次長から部長にということで、お願いします。やっと部に昇格しましたので、ありがたいというふうに思っています。委員の皆さん、何か御質問等ありましたらお願いいたします。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

はい。部に昇格するにあたっては、例えば、課がいくつ以上とかいう決まりがあるのかが1点と、この中で学校給食課、これは大事だろうと思ってるんですけど、学校給食課となった場合、所管するトップである課長さんというのが新たに職責としてできるのか、それと、そうなった場合、その方はどこにいらっしゃるのかも教えてください。

○天野教育長

はい、白水次長。

○白水教育次長

全体として御説明を申し上げますと、まず教育部ということで、従来教育部であったものが前回の機構改革で教育部ではなくなりましたので、今回また教育部に確定されたということになります。今回の大きな問題といたしまして、学校教育課の中に抱え込んでおります物資の支援の部分と、それから給食の部分、これを完全に切り分けるということで、より教育に特化した組織になるということが一つです。

教育総務課につきましても、従来学校教育課と教育総務課は分かれる前は一緒にあったんですけど、これを学校教育課を分けてまして、その辺の分かれ方が曖昧だったので、今回は支援ツールと物品、それから施設関係は総務課の方で支援をする

ということになります。

学校給食課につきましては、当初学校給食センターができたときのセンター長は管理職でございましたので、センター長につきましては管理職として基本現場におらせたいとは思いますが、こっちの組織とのやりとりもございますので、でき上がった当初は管理職として教育委員会内におりましたので、恐らく最初はそうなるかと、今のところ考えております。ですから、教育部の右側の教育総務課、学校教育課、それから学校給食課、生涯学習課にはそれぞれ課長が管理職として1名配置をされます。あと残りの係につきましてはの人員配置は、採用との絡みがありますので、詳細の人員がまだ発表されておられません。

それと、部になるにあたって、部の下にいくつか課がないと部に昇格しないとかが決まりはございません。今企画政策部は部の中に2課しかございませんので。

○天野教育長

古澤委員いいでしょうか。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

役所が組織をいじる場合、例えば新たに管理職が増えます、係長が増えますとかいうふうなやり方はあまりしないのかなと。組織を改編して、人件費を余計出すような形をしないというのが通常だろうと思ってるので、組織を見直した上で正しくあるべき方向にまとめていくというふうなやり方が多かったかなというふうに思っています。どうしてもっていう場合については、当然、新管理職とかも設置したりはあるのかなと思ってます。もともと課長さんがいらしたということでもありますし、また継続的にずっと重大な事項が出てくるわけですから、おられてしかるべきだろうと思っておりますので、しっかりとそういったことは設置していただければいいのかなと思います。それで、課長をつくりました。センター長をやめて係長がその職についていうふうにならないようにしとかんと、なかなか現場の労務管理が難しくなるのかなというふうに思っておりますので、それは併せて私はお尋ねをしたつもりでした。

○天野教育長

ありがとうございます。他にいいでしょうか。インクルーシブ教育推進係という新たな名前が入ってきておまして、大きな課題であったこども育成課あたりとの情報共有も含めて、特別支援教育のあたりのところも力を入れたいという思いがあって名前が変わったんじゃないだろうかというふうに思いますし、非常に私も期待はしておりますけれども、人の問題もありますし、いろいろ課題もあるのかなというふうに思っております。はい、それでは次をお願いします。青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。避難箇所ということでこれだけの方が避難されたというふうなことでございます。何か御質問等ありましたらお願いします。はい、白水次長。

○白水教育次長

特別教室をお願いした経緯につきましては、今回の災害対策連絡室から災害対策本部に変わったんですけれども、その中で避難者の身体に関する状況ですね、体育館ではやはりエアコンが効きませんので、今回台風ということで窓も開けることができまませんので、恐らくだめだろうということで、特別教室の方はエアコンが効きますし、ということをお願いをしているような次第です。コロナの関係もございま

すので、従来より受け入れている人数がかなり少なくなっておりますので、最初から場所を拡大して準備をさせていただいておりますが、北小と基里小学校、それから麓小学校につきましてはもう1教室余分に開けていただいて、臨機応変に対応していただきましたので、非常に助かっております。一次避難所でありますまちづくり推進センターからかなりこっちに御案内をされてお見えになっていらっしゃるようで、11時ぐらいまでずっと増え続けてますので、やはり皆さん今回はかなり怖かったんじゃないかと思います。そういう状況ですので、恐らく今後こういう形がスタンダードとまでは言いませんけれども、一時的な状態として、受け入れざるをえないだろうというようなことは起こってくるだろうと考えております。以上です。

○天野教育長

はい、ありがとうございました。では他の委員さんいいでしょうか。一昨年学校を初めて開放したということもございましたけれども、今回は特別教室を開放するというふうなことで、学校の用務員さんをはじめ、学校の校長先生方、挨拶でも話しましたように、校長先生方の中には泊まれた校長先生もおられたというようなことを聞いておまして、我々が今コミュニティ・スクールということで地域とともにある学校ということではですね、やっぱりこういったところも一つの要素になってくるというふうに思いますし、今後、校長会も9月にありますけれども、そういったところも含めながら学校のコミュニティの在り方と、災害とかも含めて安全・安心を含めてもっと考えていくべきじゃないかなというように考えております。

はい、それでは次にいきます。今後の予定についてお願いします。青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。今後の予定について何か御質問等ありましたら、いいでしょうか。はい、ありがとうございます。それではこれもちまして、教育委員会9月定例会を終わります。皆さんどうもありがとうございました。